

スーパービジョンについて

新中川病院 加濃 正人

第3回日本動機づけ面接協会大会
シンポジウム

「日本語でトレーニングできる環境を目指して」

医学教育とカウンセリング技術習得

- 基礎医学課程
- 臨床医学課程
- 臨床実習
- 前期研修医
- 後期研修医
- 一般臨床医
- (基礎心理学課程)
- (臨床心理学課程)
- ワークショップ
- ?
- ?
- 一般カウンセラー

SVの定義

- セラピストが自分の担当事例についてスーパーバイザーに報告し、適切な方向づけを得るための指導を得ること(心理学事典)
- 心理療法の初心者が熟達者から指導を受けること(名島潤慈:SVの持つ臨床的意義について)
- スーパーバイザーが携わっている事例を基に、個別にスーパーバイザーから指導を受けること(岡田康伸:SV体験をふり返って)
- 指導者であるスーパーバイザーが、援助者であるスーパーバイザーと面接し、専門家としての継続的な訓練を行う教育方法(Wikipedia)
- 似ているもの
 - コンサルテーション

SVの焦点

- バイジーの技能向上
 - 汎用的な面接技法
 - 特定の心理療法技法
 - トレーナー技術
- バイジーによるクライアント理解を援助
 - 心理援助に必要なクライアントの内的・外的状況の把握
- バイジーによる臨床的態度習得
 - 倫理的側面
 - 治療構造の維持
- バイジーが臨床的行為を行うための精神的安定確保
 - 巻き込まれ感情への対処



SVの形式

- バイザーによる直接観察
 - 個別面接枠内（施設職員などをクライアントとして）
 - 陪席者・研修生扱い
 - WS受講者、WS助手
- 事例提示についてのフィードバック／ディスカッション
 - （口頭説明／レジュメ、逐語録、録音の提示）
 - 個別面接枠内
 - メール



SVの始め方(バイザー)

- 録音の準備
 - 施設の規定確認
 - クライアントへの書面同意: 録音の目的、聴かせる範囲
- バイザーを探す
 - 学会大会、研究会、WS等
 - 学会・協会等に問い合わせ
- SVセッションの準備
 - 逐語録作成(MIではコーディングも)
 - 提示する録音部分の選定
 - セッションの目標について整理
 - 再生用機器と別にSV録音用機器を準備



動機づけ面接ファシリテーターネットワーク



SVの始め方(バイザー)

- SV契約
 - 時間、料金、守秘義務、録音等の合意(できれば書面)
 - 回数、頻度、形式等について暫定的な合意
- 面接の構造化
 - セッションの目標につきクライアントと合意
 - 目標に沿ったアジェンダ設定と時間配分
- MIのSVはMIのデモンストレーションでもある
 - PACE/PROSESS/OARSを活用
 - 目標から逸脱させない構造化
 - 学習理論(何を強化しているか)を常に意識する